



教育実習生講話会

大学生活について様々なお話を聞くことができました。



花壇作業



咲き終わったチューリップを抜きました。

飛騨市企業見学 (普通科2年総合コース)



クラスごとに飛騨市の企業各2社ずつ見学させていただきました。ありがとうございました。

育友会登校指導



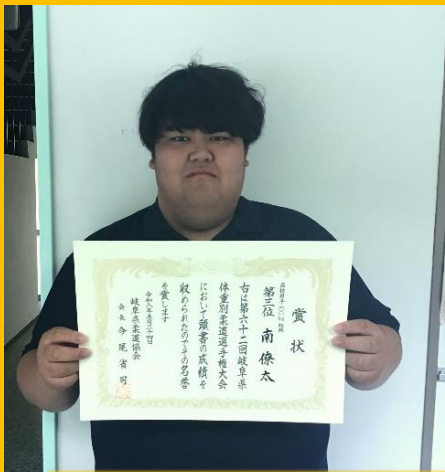
育友会役員の皆様が、朝の登校時間に生徒昇降口前で挨拶の声掛けをしてくださいました。一日をさわやかにスタートできました。



3年生学年レク バレーボール大会

インターハイの結果

女子バレーボール 県ベスト8



柔道 個人県3位
3A 南 僚太さん



校外研修 (理数科2年)

スーパーカミオカンデとカムランドを見学し、世界最先端の研究を学びました。



チャンピオン

NHK のどじまん

高山市で開催されたNHKのどじまんで本校の生徒と教諭が受賞しました!



2B 田中 照さん



本校教諭
大坪宏一先生ご夫妻

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

YCK PROJECT REPORT

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第3号

YCKプロジェクト 課外活動プログラム 「③飛騨の先輩に学ぼう～祭～」を実施しました!

「飛騨の先輩に学ぼう～祭～」

- ◆日 時: 令和8年5月17日(日)9:30～11:00
- ◆場 所: 飛騨市図書館
- ◆参加者: 1年生(1名)、2年生(9名)、3年生(1名)
- ◆講 師: 古川祭保存会(田近さん)



このプログラムの目的は、飛騨の先輩方との交流を通して、飛騨の魅力を再発見することです。今回お世話になった古川祭保存会様は、古川祭で使用される屋台の保存修理を主に行っていらっしゃいます。古川祭の屋台は、彫刻や金具、絵画、織物など、飛騨の匠の技が随所に生かされた大変貴重な文化財です。しかし、その修理や保存には多額のお金がかかるため、各屋台組にとって大きな負担となっています。古川祭保存会様は、各屋台組から修理依頼や保管方法などの相談を受け、全国の山・鉾・屋台保存連合会で培ったネットワークを活用しながら、祭の持続可能な在り方を模索されています。



地域の魅力発見と発展・継続・持続は、本校が推進する「吉高地域キラメキ(YCK)プロジェクト」の柱です。地域の伝統文化の継承をテーマに、生徒たちが未来志向で「古川祭の裏側」を学ぶため祭保存会の皆さんと交流することは、多様な人々と協働して学ぶ態度を育てることにつながると考え、この企画を実施しました。

このプログラムの参加者には古川中学校出身の生徒が多く、「古川祭が好きで毎年楽しみにしていて、もっと古川祭のことを知りたい」「歴史について学ぶことで、祭に対する見方が変わるのではないかなど考えた生徒が参加しました。普段参加している古川祭について保存する側のお話を聞き、「長い歴史があるから祭を守るのではなく、やる意義があるから守っていく」といったお話が印象に残った生徒が多くいました。「祭を好きになってほしい、楽しく参加してほしい」という保存会の方の熱意を感じ取り、その仕事の大変さや祭を継続して行うための課題を考えることができました。



特に、古川祭を盛り上げるために想像していたよりも多くの人に関わっていること、また、祭屋台の文化財としての価値を守るためには多くのお金と技術が必要であることを知って、改めて古川祭が無形の文化遺産であることの意義を考えることができました。古川祭保存会様、この度は貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

生徒のワークシートから、感想・ふりかえりの一部を抜粋しました。

伝統を守る熱意ある仕事と気持ちを学んだ!

2年女子	2年男子	3年男子
<ul style="list-style-type: none"> ・古川祭の背景に、担い手不足や屋台の膨大な修理費などの課題があるなんて思いもしなかったの、知れてよかったなと思います。地元の行事やコミュニティを廃れさせないために、町内の行事に参加していきたいと思いました。 ・祭は古いから守るのではなく、社会にとって意義があるから継承するという話を聞いて、私もその認識を大切にたくさんの人を巻き込んで祭を継承したいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古川に住んでいるにも関わらず、古川祭について知らないことばかりで正直驚きました。講師の田近さんが熱意をもって古川祭や屋台について語る姿に「本当に古川祭を愛しているんだな」と感じました。 ・修理には様々な手間がかかっており、もとの状態に戻すために、材料や技術など多くの人の協力が必要だということを知りました。屋台が見られるのは当たり前ではないと気がきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもおもしろかった。自分の地区では屋台と関わるのが少ないので、なかなか聞くことのできない話で、新しい事をたくさん知ることができた。今、屋台のおかれている状況を知って、自分の地区としても、個人としても、何かできることがあるのではないかと感じた。

ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555



← 課外活動プログラムの一覧はこちらから